

III の補足：「する」と結合して動詞を作る場合・具体物を表す場合・

杉岡(2002)

V が付加詞、すなわち副詞的要素と結合する複合語は、項構造ではなく LCS のレベルで形成される述語性をもつ複合語であり、その意味はその付加詞が LCS のどの位置につくものであるかによって異なる。すなわち(15)に示すように結合する要素が何を表しているかによっていくつかに分類することができ、これらが LCS 内のどの下位事象の修飾要素であるかを(16)のように表すことにより、複合語を作る述語のタイプも予測できる。

- (15) a. 道具：糊付け、機械編み、手作り、水洗い（「する」と結合し他動詞）
b. 様態：一人歩き、犬死に、共食い（「する」と結合し自動詞）
c. 原因：船酔い、所帯やつれ、日焼け、飢え死に（「する」と結合し非対格自動詞）
d. 結果状態：黒こげ、四つ割、白塗り（「述語名詞」）
e. 材料：石造り、板張り、木彫り、モヘア編み、毛織り（「述語名詞」）
- (16) a. Event[x ACT (ON y) Manner / Instrument] e.g. 一人早歩き/水洗い（する）
b. Event [y BECOME Cause / Manner State[y BE AT-z]] e.g. 日焼け（する）
c. State [BE y AT-Result] e.g. 黒こげ/四つ割（だ／の）

(cf. Sugioka 2001)

- (17) a. 健はいつも {*ペンで手紙書きする／手紙をペン書きする}。
b. 早く {山歩き??(を)したい／一人歩きしたい}。
c. 花子はスキーに行って顔だけが雪焼けした。
c'. 健は過労で耳鳴り?? (が) した。

反例となるもの

- (18) a. *(船に)救援物資を積む → 救援物資を船積みする
パック詰め、車庫入れ、棚上げ、湯通し、陸揚げ
b. このネタは*(客に)受ける → このネタは客受けする
親離れ、乳離れ、仲間入り、湯あたり、ベンチ入り
c. 大学に*(ランクを)つける → 大学をランク付けする
動機付け、色づけ、ワックスがけ、砂糖がけ、墨入れ
- (19) a. 山菜の灰汁を抜く → 山菜を灰汁抜きする
値上げ、底上げ、値引き、幅詰め、色止め、品定め、頭出し
b. セーターの色が落ちた → セーターが色落ちした
気疲れ、気落ち、心変わり、格落ち、型崩れ、値下がり、底割れ

◎N+V 複合語が動名詞となる条件は語の外に表すべき項を受け継いでいること
また、あくまでも主要部である動詞の統語的性質は原則受け継がれるため、もとの動詞と

矛盾しない他動性を備えている動詞にする必要もある。

(cf. 「皿洗い* (を) する / 水洗い (を) する」) (由本 2014)

モノ名詞の解釈を決定する要因

(cf. Kageyama 2001, 伊藤・杉岡 2002, 由本 2015)

A. 複雑述語を形成する N+V 複合語を基盤とし、結果状態を具体物解釈に転換したもの
(対象の変化を表し変化の結果新たな形状のモノの発生が認識されるような V)

対象項が具現されないと不安定な表現

- (20) a. 野菜を油炒めにする ⇒ 野菜の油炒め
b. ランを鉢植えにする ⇒ ランの鉢植え
c. 大根を千切りにする ⇒ 大根の千切り
d. この熊は木彫りだ ⇒ 木彫りをお土産に買った
e. 彼のネクタイは蝶結びだ ⇒ 蝶結びをいくつか作ってください

B. N+V の結果生じる具体物を表す

(意味解釈は不透明、語彙化の程度が高い cf. 干し梅 vs. 梅干し)

- (21) a. 人相書き、野菜炒め、梅干し、卵焼き、石組み
b. 人だかり、水たまり、日溜り、地割れ、ひび割れ
c. 海鳴り、地鳴り、陽射し (音・光発生動詞により推論される産物)
d. 夜明け、週明け

C. N+V が表す行為を目的とするヒトやモノを表す

(N+V が表す行為をクオリアの目的役割とする。優先的には V の語内で満たされていない項を指示し、V が表す行為の道具として語用論的に想定されるものも指示し得る)

- (22) a. 花売り、絵描き、船乗り、バイオリン弾き
b. 刀掛け、くず入れ、小銭入れ、物置き、箸置き
(23) a. 缶切り、ねじ回し、鉛筆削り、髪留め
b. 湯のみ、姿見、手拭き、鍋つかみ、糸とおし

D. N+V が表す属性叙述を基盤とする名詞

(いったん述語名詞として成立してからその意味拡張によって具体物 (ヒト) を表す解釈を得ているもの)

- (24) a. 金持ち、癩癩持ち、衣装持ち、頭痛持ち、物知り (状態)
b. 酒飲み、うそつき、面喰い、文句言い、のど自慢あらし (常習的行為)
c. 外国帰り、大学出、人殺し、名取り、牢破り (履歴)